

リポートニュース

特集号

ヘッドライトのリサイクルを手がけてから13年が経過いたしました。この間、色々なトラブルに直面しましたが、原因を1つ1つ突き止め、対応策を考え、今日までリノベートライトの完成度を高めてきました。今回「特集号」を発刊して、この1年間に発生したトラブルをいくつか掲載させていただきました。皆様の身近な問題を取り上げましたので、参考にしていただければ光栄です。リノベートパーツのご愛顧を心から感謝いたします。

ヘッドライトのレベライザー機能・有無の見分け方です。

レベライザー用

- ライトの裏側にモーター付のもの
- ライトの裏側にモーターが入るぐらいの膨らみがあり、バルブの入る内側から触るとモーターが有るタイプ

参考

- レベリング機能は縦方向のみであって、横方向は手動です。
- 光軸モーター=レベライザーです。
- 車種によっては、レンズNo.でレベライザーの有無も分かります。

レベライザー無し用

- ライトの入る内側にモーターが入るぐらいの膨らみがあるが、バルブの入る内側から触るとモーターが無いタイプ
- ライトの裏側に光軸モーターが付かず、膨らみも無いタイプ

- オートレベライザーとは、コンピュータが車の浮き沈みを判断し、自動で調整するタイプです。
- マニュアルレベライザーとは、室内の光軸調整ダイヤルで調整するタイプです。

ディスチャージ ヘッドライトユニットの取り扱い

バラスト・(HID) の取り付けは、次の手順で行いますと簡単に出来ます。

- ① AFSユニット・Hi / Low切り替えユニットをライトユニットから外す。
- ② 光軸調整ねじをぎりぎりまで緩めた状態にする。

この状態で楽に取り付けが出来ます・・・写真右

当社のライトユニット商品には、この光軸ねじが緩んでいる状態のものもあります。(バラストの取り付け時に緩める煩わしさを無くするため)・・・この状態が光軸が不具合を起こしているように見えます。

この場合・・・一度光軸調整ねじを締め込んで、リフレクター(反射板)が動けば・・・問題ありませんのでお試しください。・・・この際、光軸調整以上に無理やりねじを回転させないで下さい。

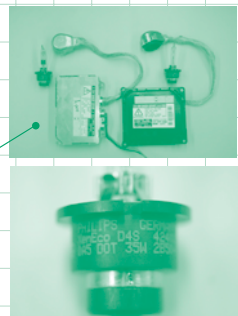
詳しい作業工程は URL:<http://www.renovate.jp> で・・・。



新型ECOバラストバーナーについてのご注意

従来からのバラストはAC85Vの電力を必要としていたのに対し、ECOバラストはAC45Vの低い電力で従来のバラストと同じ明るさで点灯することが出来るものです。現在トヨタ・ダイハツの2社が採用しております。それで従来のバラストAC85VタイプとECOバラストAC45Vタイプではバーナー(電球)も別物を使用しております。

<参照> 従来バラスト(AC85V)タイプ・・・バーナー型式D2R・D2S 写真左
ECOバラスト(AC45V)タイプ・・・バーナー型式D4R・D4S 写真右
以上の組み合わせを間違えるとバラストまたはバーナーがショートして壊れる場合がありますのでご注意ください。ECOバラスト用のバーナー(電球)には、D4R・D4Sと表示されておりますので、くれぐれもご注意ください。



トヨタ系ガスケットについて

現在ガスケットは大別すると3種類使用されています(下図参照)。

リサイクルのことを考えての商品作りか? レンズ表面のポリカーボネートが安易に取り外せるような構造と共に、コーキング材が①の写真のように弾力性のあるハガレやすいものになってきております。

これらのコーキング材を使用している車種のライトは、レンズを押さえる止め金が1つでも破損している場合は水漏れの原因となり、当社では出荷を中止しております。

②のコーキング材は従来のブチル系のものよりも油分が多く、テカテカしたもので①と③の中間的な性格のものであります。

実はこの②のコーティング材を使用しているフィットの内部に「液ダレ」とおもわれるようなシミが発生してクレームとして返却されるものがあります。このシミのはっきりした原因は分かりませんが、ライト内部が高温になった時、コーキング材の油分の「液ダレ」ではないかとの見方もあります。

③のブチル系コーキング材が使用されている時にはなかったクレームです。

メーカー各社は部品の素材回収リサイクルに熱心な開発を進めております。今回のこの「液ダレ」現象も一過性のクレームとして理解しております。

①



- ・クラウン GRS180 系ロイヤル・アスリート
- ・アリオン・プレミオ ZZT240
- ・ヴィッツ SCP10 前期などに使用されている

②



フィット GD1 前期・ノーマルディスチャージに使用されている。油分が多くテカテカしている。

③



従来型のブチル系のコーキング材

●『液ダレ』の発生が多い車種…ご参考に

・アルファード前期 DS ・フィット前期ノーマル ・セルシオ 30 系前期 ・スカイライン R34 DS ・アリスト 160 系 DS ・ノア 60 系前期 DS